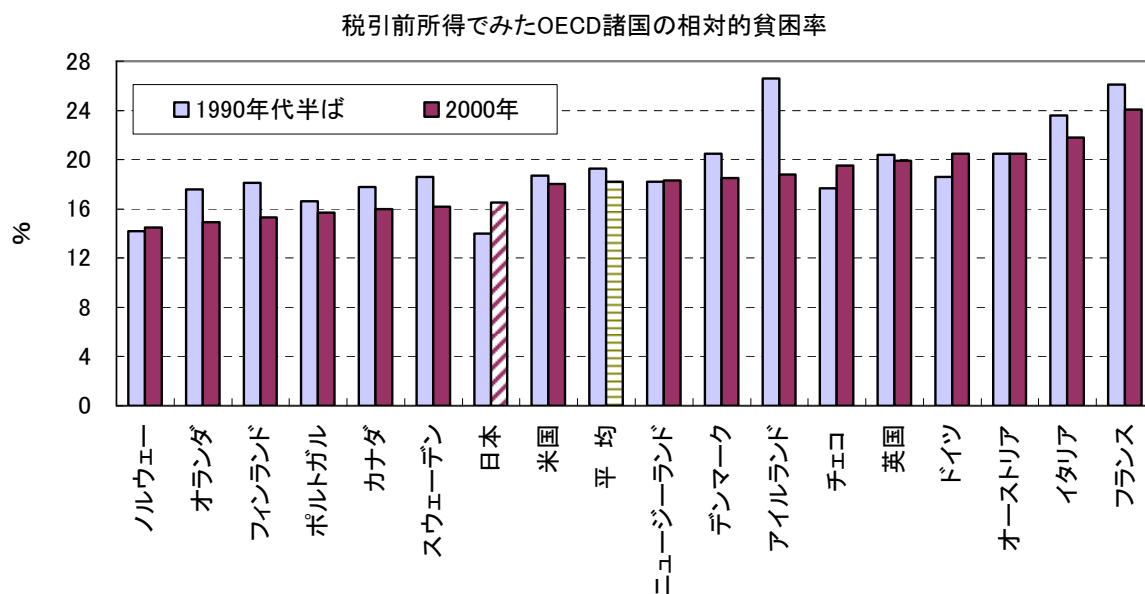
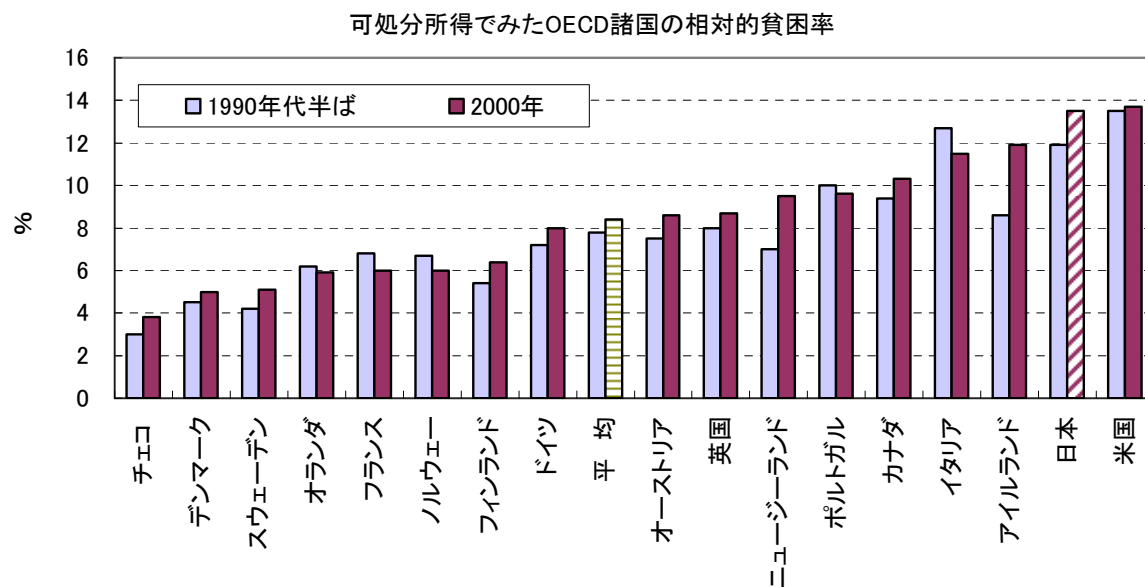


OECD 諸国における相対的貧困率



注:「相対的貧困率」とは、等価所得の中央値の50%未満の所得の人口が全人口に占める割合。「等価所得」とは、世帯の所得を世帯の人数の平方根で割った値で、世帯の各構成員の所得水準をみる統計値。国の順序の基準は2000年。「平均」は図中の17か国の平均。 出所:OECD, Economic Survey of Japan 2006, p.111.



注:「相対的貧困率」とは、等価所得の中央値の50%未満の所得の人口が全人口に占める割合。「等価所得」とは、世帯の所得を世帯の人数の平方根で割った値で、世帯の各構成員の所得水準をみる統計値。国の順序の基準は2000年。「平均」は図中の17か国の平均。 出所:OECD, Economic Survey of Japan 2006, p.111.